タイトル

田中太郎（○○大学××××学部）

田中一郎（○○大学××××学部）

田中二郎（○○大学××××学部）

若手奨励賞の審査対象となる抄録本文をここに書く（MS明朝、11pt）。分量は2ページとし、1ページ目は抄録本体、2ページ目は発表内容についてまとめた図とその簡単な説明を記載のこと。1ページ目の書式は、配布プログラムに掲載される一般抄録のものに準じる。内容の重複は構わないが、若手奨励賞審査用の抄録は大会プログラムには掲載されず、審査のための非公開資料として扱われるため、一般抄録には含まれていない内容のものがあってもよい。

**1ページ目の書式**

段落設定、行間設定、文字数と行数、余白などの各種項目について、このテンプレートで設定されている値は変更しないこと。

図や表は使用して良い。カラー可。図表の数に上限は設けない。ただし、図番号もしくは表番号とタイトルを必ずつけて、本文中で図番号もしくは表番号を引用すること。図番号とタイトルは図の下部に、表番号とタイトルは表の上部に付ける。タイトルはテキストボックスを使って作成し、図や表とともに「グループ化」すると、PDF化したときにレイアウト崩れなどのトラブルが生じにくくなる。

抄録の本文は、「目的」「方法」などの項目を立てない。参考文献がある場合には、本文の末尾に明記の上、適切に引用をすること。参考文献の書式は指定しないが、それぞれの分野で標準的な書き方に準拠すること。実施した実験が、所属組織の定める倫理規定に準じていることを明示すること。利益相反関係の開示が望ましいと判断される研究については、本文中で積極的に明示すること。抄録の提出に先立って、すべての共著者から同意を得ること。

**2ページ目の書式**

段落設定、行間設定、文字数と行数、余白などの設定値は変更しないこと。ただし、カラム設定の変更（縦2列など）は認める。図や表は使用して良い。カラー可能。

提出するファイルはPDF形式のみとする。作成したPDFを印刷し、レイアウト崩れや図表の解像度が問題ないことを確認の上、提出すること。